

様式2

環境保全行動
自動車使用管理実施 報告提出書

2025年 8月 20日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所

〒001-0032

札幌市北区北32条西5丁目2番12号

氏 名

開発産業 株式会社

(代表者名) 代表取締役 平原寿美

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項の規定により、環境保全行動
 第23条第3項 自動車使用管理実施
 報告書を提出します。

報告期間		2024年4月1日～2025年3月31日				
事業の規模	従業員数	10	人	原油換算した 燃料・熱・電気の合計量	37.6	kl
	使用床面積	75.3	m ²			
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数	10	台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂ 98.6 t-CO ₂	メタン t-CO ₂	N ₂ O t-CO ₂	HFC t-CO ₂	
	非エネルギー起源CO ₂	PFC	SF ₆	NF ₃		t-CO ₂
	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂		t-CO ₂
報告書の担当部署	担当部署名 担当者氏名 電話/FAX 電子メールアドレス					
計画書提出根拠	条例第13条(環境保全行動計画)				<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第3項	
	条例第23条(自動車使用管理計画)				<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第2項	
計画期間	2023年4月1日～2026年3月31日					
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書	別添のとおり					
備 考						

注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。

2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。

4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。

5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2023年 4月 1日～ 2026年 3月 31日

【報告期間】

2024年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2023年度結果			2024年度結果			2025年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動での二酸化炭素排出量削減	7.3 t	2 %	6.28 t	14 %	○	6.53 t	11 %	○			
自動車の二酸化炭素排出量削減	96 t	3 %	90.4 t	6 %	○	92.1 t	4 %	○			

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
事業活動での二酸化炭素排出量削減	○	週休二日制(土日祝の事業所の利用を制限した)の徹底により削減を図る
自動車の二酸化炭素排出量削減	○	エコモード活用・エンジンブレーキ活用を積極的に指示した。